

ご使用になる前に必ずお読みください

このたびは本機をお買い上げいただきまして、誠にありがとうございます。ご使用前に必ず、次の指示と「安全にお使いいただくために」をよくお読みの上、テンキー電卓を正しくお使いください。また、本書をお読みになった後は、いつでも見られるように大切に保管してください。

このデバイスは、Windows[®]およびMacintoshシステムで使用できます。

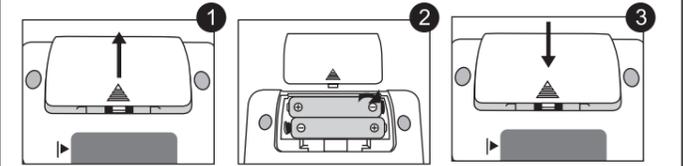
▲ お使いのパソコンに本製品を接続する前に、必ずワイヤレスUSBレシーバーを接続してください。

初期化設定の説明

設定はパソコンによって多少異なる場合があります。本取扱説明書に記載の操作により、Windows[®] XP、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 8およびMac OS X 10.4 ~10.8上で動作します。

電池を交換する

- テンキー電卓を裏にして電池ぶたの上に指をのせ、電池ぶたを矢印の方向に押しながら外します。
- 極性（+、－の方向）を間違えないように注意しながら、バッテリーケースに単4形乾電池を2本入れます。
- 電池ぶたをもとの位置に戻します。



注意：電池を間違えて入れると、爆発の危険があります。使用済みの電池は、（+）極（－）極をテープで絶縁してから、お住まいの地方自治体の条例などに従って廃棄してください。

USBレシーバーを接続する

- 本機背面からUSBレシーバーを取り外します。
- WAKE UP** を押します。**注意**：本体画面上のアイコン が点滅します。点滅していない場合は、**WAKE UP** をもう一度押します。
- お使いのパソコン上のUSBポートにUSBレシーバーを差し込みます。**注意**：正常に接続した後にアイコン の点滅が止まります。
- アイコン の点滅が止まれば、お使いのパソコンはテンキー電卓（テンキーモード）を使用する準備ができています。

ワイヤレスアイコンについて

■ 接続の設定中は、ワイヤレスアイコン が連続して点滅します。

■ デバイスが正常にお使いのパソコンに接続されると、本体画面上のワイヤレスアイコン は、表示された状態で点滅しません。

各キーの説明

- ON/OFF**
 - 電源を入れる時に押します。
 - テンキーロック | ロック解除します。（テンキーモード）
- 計算中にこのキーを押すと、メモリも含めた全ての計算をクリアします。

- WAKE UP**
 - ワイヤレス通信を接続します。
- ON/OFF**
 - 数値を誤って入力した直後にこのキーを押すと、表示がクリアされます。| 2回押すと、計算途中の内容をすべてクリアできます。メモリ計算は、クリアされません。（電卓モードのみ）
 - 入力をエスケープします。（テンキーモードのみ）

- CAL/XP**
 - 電卓モードまたはテンキーモードに切り替えます。
- BACKSPACE**
 - 表示された数値を1桁ずつらし最下桁を削除するキーです。誤って入力した時に、1桁ずつ訂正することができます。

- SEND**
 - 計算結果を、パソコンに送信するキーです。（ワイヤレス接続中の電卓モードのみ）

- %±**
 - パーセント計算、割増し、割引き計算を行う時に使います。（電卓モードのみ）
 - 計算を実行するキーです。（電卓モードのみ）
 - 決定キーです。入力を確認します。（テンキーモードのみ）

- DEC/■**
 - 通常の計算時の小数点キー及び演算結果の小数点以下の桁数を指定するキーです。
 - ON/OFF** を押した後に、**DEC/■** を長押しすると、F → 0 → 2 → 3 → Fの順に表示が変わります(電卓モードのみ)
 - Fは浮動小数点です。

- MC**
 - 数値または演算結果をメモリに加算する時に使います。

- ME**
 - 数値または演算結果をメモリから引く時に使います。

- RM/CN**
 - 一回押すと、メモリ内の数値を呼び出します。続けて2回押すと、メモリ内の数値をクリアします。

電卓モードとテンキーモードについて

本機には通常の電卓として使用する電卓モードと、テンキーとして使用するテンキー（PC入力）モードの2つのモードがあります。本体とUSBレシーバーの接続が確立している際に、**ON/OFF** キーを使って、二つのモードを切り替えることができます。（接続が確立していない場合は、電卓モードのみ使用できます。）

電卓モードまたはテンキーモードを切り替える

■ **ON/OFF** を押すと、電卓モードまたはテンキーモードを切り替えることができます。

電卓モード（ワイヤレス通信が接続されている時）
■ 本機は、最大10桁の演算結果を表示できます。
■ **SEND** を押すと、計算結果をパソコンに送信することができます。

- E（エラー）アイコンが画面に表示されているときには、送信操作を実行できません。
- ワイヤレス通信が接続されていないときは、**SEND** キーが無効になります。

テンキーモード（ワイヤレス通信が接続されている時）

次のキーがテンキー入力に有効です。

数字 0-9 **+** **-** **x** **÷** **←** **▶** **ESC** **ENTER**

- BACKSPACE** キーは、テンキーモードにおいてキーボードの同キーと同じ機能を持ちます。

オートパワーオフとスリープ解除

- 電卓モードのみ（ワイヤレス通信が接続されていない時）
- 本機は、電源を入れたままキー操作を行わないと約7分後に、自動的に電源が切れ、表示が消えます。

ON/OFF を押すと、再び電源が入ります。

- 電卓モードとテンキーモード（ワイヤレス通信が接続された時）
- テンキーモードは、電源を入れたままキー操作を行わないと約30分後に、自動的にワイヤレス接続が切れます。電卓モードは、ワイヤレス通信が接続されていない時と同じように機能します。

WAKE UP を押すと、ワイヤレス通信が再接続されます。

- ワイヤレス通信の接続が切断された後、キー操作を行わないと約7分後に、自動的に電源が切れます。**ON/OFF** を押した後に、**WAKE UP** を押すと、ワイヤレス通信が再接続されます。

電池残量低下インジケータ

■ 表示画面が暗くなり、アイコン が表示された際は、ワイヤレス接続が行えません。電池を交換してください。

電池残量低下画面

テンキーロック（ワイヤレス通信が接続されている時）

- ON/OFF** を長押しすると（約3秒）テンキーがロックされます。
- ON/OFF** を長押しすると（約3秒）テンキーロックが解除されます。

使い方のヒント

- パソコンとテンキー電卓の使用が終了したときは、パソコンからUSBレシーバーを取り外し、本機背面に戻してください。
- 他のパソコンで本機を使用する場合は、初期化設定をして再度ワイヤレス接続を行ってください。
- テンキー電卓が正常にお使いのパソコンに接続されている場合、アイコン が本機画面上に表示され続けます。

- パソコンとの接続には乾電池からの電源供給が必要です。
- パソコンとの接続を行っていない場合は、電卓機能を乾電池なしでご使用になることが可能です。（太陽電池計算機としてご使用になれます）

安全にお使いいただくために

この装置は、クラスB 情報技術装置です。この装置は、家庭環境で使用することを目的としていますが、この装置がラジオやテレビジョン受信機に近接して使用されると、受信障害を引き起こすことがあります。取扱説明書に従って正しい取り扱いをしてください。
VCCI-B

- 本機とパソコン間の通信には2.4GHzの周波数を使用しています。本機の近くで同じ周波数の製品をご使用になる際は、本機が正しく動作しない場合があります。
- 本機とパソコンを通信する際、近くに金属物がある場合は、通信距離が短くなることがあります。
- 本機を同時に複数台、至近距離でご使用になる際は、1台ずつ別々にパソコンと接続してください。パソコンとの接続方法については、「USBレシーバーを接続する」をご覧ください。パソコンとの通信のタイミングによっては、接続ができないことがあります。

	<p>取扱いを誤った場合に、死亡または重傷を負う恐れのある警告事項が書かれています。安全に使用していたために、必ずこの警告事項をお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none">●煙が出ている、発熱している、変な臭いがするなどの異常が発生した場合は、パーソナル機器修理受付センターにご連絡ください。 ●落としたり、ぶつけたりして、強いショックを与えないでください。万一、本体が破損した場合は、パーソナル機器修理受付センターにご連絡ください。 ●万一、表示画面が破損して中の液晶（液体）が漏れた場合は、絶対に触れないでください。万一、口に入った場合はすぐにうがいをし、医師と相談してください。また、もし液晶が手や衣服などに付着した場合は、直ちに石鹸で洗い流してください。 ●本機を分解したり、改造したりしないでください。火災や感電の原因になります。 ●電池は使い方を誤ると電池の破裂、液漏れにより、周囲の汚損やけがの原因になることがあります。次のことは必ずお守りください。 <ul style="list-style-type: none">・分解しない。 ・加熱しない、火の中に入れない。 ・充電しない。
	<p>取扱いを誤った場合に、傷害を負う恐れや物的損害が発生する恐れのある注意事項が書かれています。安全に使用していただくために、必ずこの注意事項をお守りください。</p> <ul style="list-style-type: none">●湿気やほこりの多い場所には置かないでください。火災や感電の原因になることがあります。 ●くらついた台の上や傾いた所など不安定な場所、振動の多い場所には置かないでください。落ちたり、倒れたりして、けがの原因になることがあります。 ●本機の上には重い物を載せないでください。置いた物が倒れたり、落下して、けがの原因になることがあります。 ●本機の内部に、水や液体、異物(金属片)が入ると、火災や感電の原因になることがあります。その場合は、パーソナル機器修理受付センターにご連絡ください。 ●電池は使い方を誤ると電池の破裂、液漏れにより、周囲の汚損やけがの原因になることがあります。次のことは必ずお守りください。 <ul style="list-style-type: none">・指定以外の電池は使用しない。 ・極性（＋と－の向き）に注意して正しく入れる。 ・長時間使用しない時は、本機から電池を取り外しておく。

本機に使用している電池を取り外した場合は、子供が電池を誤って飲み込むおそれがあります。また、電池は幼児の手の届かないところに置いてください。万一、子供が飲み込んでしまった場合は、直ちに医師と相談してください。

故障かな？と思ったら

テンキー電卓がパソコンと接続できない、または正しく機能しない場合：

- 電池の極性（＋、－の方向）を確認してください。
- お使いのパソコンがシステム要件を満たしているかご確認ください。
- USBレシーバーがパソコンのUSBポートに正しく差し込まれているかご確認ください。
- パソコンとテンキー電卓の間に障害物がある場合は取り除いてください。
- レシーバーがパソコンのUSBポートに差し込まれていても、ワイヤレス通信の接続がうまくいかない場合は、再度接続するために **WAKE UP** を押します。
- 他のパソコンにテンキー電卓を接続したい場合は、USBレシーバーをパソコンから取り外し、初期化設定を改めて行ってください。
- ワイヤレス通信が接続された後、表示アイコン が消えた場合は、**ON/OFF** を押してアイコン が表示されているかご確認ください。
- アイコン が表示されている場合は、電池を交換してください。

- "E"アイコンが表示されると、テンキーがロックされ演算を停止します。**ON/OFF** または **WAKE UP** を押すと、メモリがクリアされ演算を再開することができます。（演算結果の整数部が10桁を超えた場合または"0"で数値を割る場合、"E"アイコンが画面上に表示されます。）

■ 電磁干渉や静電気放電は、表示部に誤動作の原因となる可能性があります。この場合は、ボールペンの先端（または先の細いもの）を使って、本体裏面の[RESET]ボタンを押してください。



電池使用上のご注意

- 幼児の手の届かない所に保管してください。
- 電池を直接日光や火などの過度な熱にさらさないでください。また、燃焼方式で廃棄しないでください。
- 新しい電池と使用した電池、他の種類の電池を混ぜて使わないでください。
- 本機の電池金属端子をショートさせないでください。発熱、火傷の原因になることがあります。
- 使い古されたり、長期間保存した電池は使わないでください。
- 常に電力が弱い、または使い古された電池は直ちに取り外し、リサイクルまたは地方自治体の条例に従って廃棄するようお願い致します。
- 電池内部の液が漏れたときは、すべての電池を取り外し、漏れた液が皮膚や衣服に触れないようにご注意ください。

仕様

型式：X Mark I KRF
電源：単4形乾電池×2本
使用温度範囲：0℃～40℃
本体：155mm（奥行）x 86mm（幅）x 20mm（高さ）
重量：140g（電池を除く）/ 163g（電池を含む）
付属品：USBレシーバー、単4形乾電池 x 2本

ワイヤレス仕様

周波数：2.4GHz

動作距離：最大10メートル

注意：接続範囲は、近くに金属物がある場合や製品とレシーバーとの間の相対位置などの影響により変化する場合があります。

修理お問い合わせ専用窓口

パーソナル機器修理受付センター（全国共通番号） 050-555-99088

〔受付時間〕 9:00 ～ 18:00

（日曜、祝日と年末年始弊社休業日は休ませていただきます）

製品取扱い方法ご相談窓口

キヤノンお客様相談センター（全国共通番号） 050-555-90025

〔受付時間〕 平日 9:00 ～ 20:00 土・日・祝日 10:00 ～ 17:00

（1月1日～1月3日は休ませていただきます）

※上記番号をご利用頂けない場合は、043-211-9632 をご利用ください。
※IP電話をご利用の場合、プロバイダーのサービスによってはつながらない場合があります。
※上記記載内容は、都合により予告なく変更する場合があります。予めご了承ください。

2012年12月1日現在

キヤノンマーケティングジャパン株式会社

〒108-8011 東京都港区港南2-16-6 お問い合わせ先 050-555-90025

Canon

Mark I KRF



E-IJ-1285

X

Mark I KRF

使用説明書
保証書付

保証書

保証書

保証書

保証書

保証規定

- 使用説明書、本体注意ラベルなどの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間中に、万一故障した場合は、本保証書を本製品に添付のうえ、弊社または表記の販売店までご持参あるいはお送りいただければ、無料で修理または機械交換を行います。なお、この場合の交通費、送料および諸掛かりはお客様のご負担となりますので、予めご了承願います。
- 保証期間中でも次の場合は有料修理となります。
 - 取扱いの不注意、誤用による故障および損傷（表示画面のガラス割れ等）
 - 不適切な移動・落下等による故障および損傷
 - 弊社または表記の販売店以外での修理、改造による故障および損傷
 - キヤノン製以外の消耗品や部品の使用に起因して生じた本体の損傷、故障および障害
 - 火災、地震、水害、落雷、その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - 本保証書の提示がない場合
 - 本保証書にお買上年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合あるいは字句を書き換えられた場合
- 接続している他の機器に起因して故障が生じた場合
 - お客様に迅速かつ確実なサービスをお届けするため、同一機種または弊社規定に従い同等程度の仕様製品との機械交換方式を採用しています。なお、故障状況により部品交換方式を採用させていただく場合がございますので、予めご了承願います。

- 消耗品類は、本保証書による保証の対象とはなりません。
- 本製品の故障または本製品の使用によって生じた直接、間接の損害については、弊社ではその責任を負いかねますので、ご了承願います。
- 転居、譲り受け、贈答等の場合で表記の販売店に修理を依頼できない場合には、弊社にお問合せください。
- 本保証書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- 本保証書は再発行いたしませんので、紛失しないよう大切に保管してください。

※本保証書は、以上の保証規定により無料修理をお約束するためのもので、これにより弊社及び弊社以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後は弊社規定の修理・交換料金を申し受けます。

※保証内容や修理のお問い合わせは、パーソナル機器修理受付センターまでお願い致します。

PUB. E-IJ-1285

動作環境

- ◆ OS
Windows[®] XP (SP2以上)、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 8、Mac OS X10.4 ~ 10.8(Intelベース)がプレインストールされていること
- ◆ パソコン
以下の条件を満たすIBM PC/AT互換(DOS/V)機/Macintosh
- ① Windows[®] XP (SP2以上)、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 8、Mac OS X10.4 ~ 10.8(Intelベース)が動作可能で本体にUSBポートを装備しているもの
- ※ その他、Windows[®] XP (SP2以上)、Windows Vista[®]、Windows[®] 7、Windows[®] 8、Mac OS X10.4 ~ 10.8(Intelベース)が推奨する動作環境に準拠。
- ※ 機器の構成により正常に動作しない場合があります。
- ※ 上記のOS以外のOSをご使用の場合は、動作しません。
- ※ 他のOSからバージョンアップされたパソコンでの動作保証は致しません。
- ・ Microsoft Windowsは、米国Microsoft corporationの米国及びその他の国における登録商標です。
- ・ Macintoshは、米国及び他の国で登録された、米国アップルコンピュータ社の商標です。
- ・ IBM PC/ATは米国IBM社の登録商標です。
- ・ その他の会社名および製品・サービス名は、それぞれを表示する為だけに引用されており、それぞれ各社の登録商標あるいは出願中の商標である場合があります。

キーボードの入力がおかしい時には

Windows[®] XP/ Vista /7/8 をご使用の場合、USB接続の外部入力機器(日本語キーボードやテンキー等)を接続すると、Windows[®] が英語101/102キーボードと認識し、接続されている全てのキーボードが英語101/102キーボード配列で動作する場合があります。この場合デバイスマネージャーに表示されるデバイスの表示とドライバーの内容が一致せず、[@]を押すと[]が入力されるといった問題が発生します。以下の手順にて正常に復帰させることが可能です。

※ OSによってはデバイスマネージャー上のキーボードが最初から英語キーボードになっている場合がありますが、日本語入力が問題なく入る(例: @が正常に入力できる)場合は、日本語キーボードに切り替える必要はありません。そのままご使用ください。

Windows[®] XPの場合

- 1 [スタート] → [コントロールパネル] → [プリンタとその他のハードウェア]の順にクリックします。
- 2 [コントロールパネルを選んで実行します]の[キーボード]をクリックします。



- 3 [ハードウェア] タブをクリックし、[デバイス] に表示されている英語キーボードの名前をクリックします。次に、[プロパティ] をクリックします。



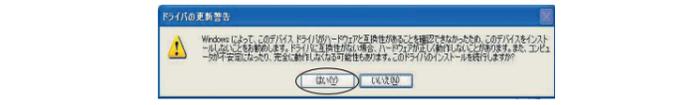
- ※ クラシック表示に設定されている場合は、[スタート] → [コントロールパネル] → [システム] → [ハードウェア]タブ → [デバイスマネージャ] → [キーボード]の順にクリックし、表示されている英語キーボードの名前をクリックします。
- 4 [ドライバ]タブをクリックし、[ドライバの更新]をクリックします。
- 5 [一覧または特定の場所からインストールする(詳細)]をクリックし、[次へ]をクリックします。



- 6 [検索しないで、インストールするドライバを選択する]をクリックし、[次へ]をクリックします。
- 7 [互換性のあるハードウェアを表示]チェックボックスをオフにします。次に、[製造元]ボックスの一覧から[標準キーボード]をクリックし、[モデル]ボックスの一覧から現在お使いの日本語キーボード名をクリックします。そして[次へ]をクリックします。



※ ご使用のモデルによっては、下記のメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は[はい]をクリックします。



- 8 [完了] をクリックします。
- 9 [閉じる] をクリックします。再起動する旨のメッセージが表示された場合、[はい] をクリックするとすぐにコンピュータを再起動します。

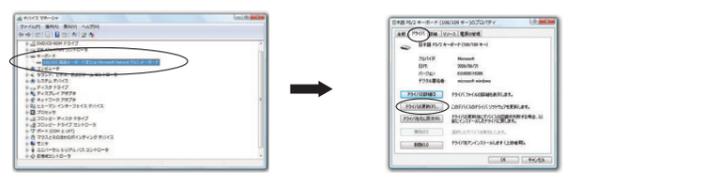


Windows Vista[®] の場合

- 方法1
- 1 [スタート] → [コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
 - 2 システムの左側に表示されるタスク一覧から[デバイスマネージャ]をクリックします。管理者パスワード、または確認のメッセージが表示されたら、[続行] をクリックします。
 - 3 リストより [キーボード] の左側に表示されている [>] をクリックして展開します。



- 4 表示されたキーボードデバイス名をダブルクリックします。
- 5 [ドライバ]タブを選択し、[ドライバの更新] ボタンをクリックします。



- 6 [自動的に更新されたドライバソフトウェアを検索します] ボタンをクリックします。



- 7 [OK] をクリックし [デバイスマネージャ] を閉じます。再起動する旨のメッセージが表示された場合、コンピュータを再起動します。
- ※ 上記操作解決しない場合は方法2の操作で、日本語キーボードを指定します。

- 方法2
- 1 前述の『方法1』の手順1~5までを行います。
 - 2 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します]をクリックします。
 - 3 [コンピュータ上のデバイス ドライバーの一覧から選択します]をクリックします。



- 4 [互換性のあるハードウェアを表示] のチェックボックスをオフにします。
- 5 [モデル] ボックス内をスクロールして [日本語PS/2キーボード(106/109キー)] をクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。
- 6 下記のメッセージが表示される場合は [はい] をクリックします。



- 7 [閉じる] をクリックします。



- 8 [OK] をクリックし [デバイスマネージャ] を閉じます。再起動する旨のメッセージが表示された場合、コンピュータを再起動します。

Windows[®] 7の場合

- 方法1
- 1 [スタート] → [コンピュータ] を右クリックし、[プロパティ] をクリックします。
 - 2 システムの左側に表示されるタスク一覧から[デバイスマネージャ] をクリックします。管理者パスワード、または確認のメッセージが表示されたら、[続行] をクリックします。
 - 3 リストより [キーボード] の左側に表示されている [>] をクリックして展開します。



- 4 表示されたキーボードデバイス名をダブルクリックします。
- 5 [ドライバ]タブを選択し、[ドライバの更新] ボタンをクリックします。

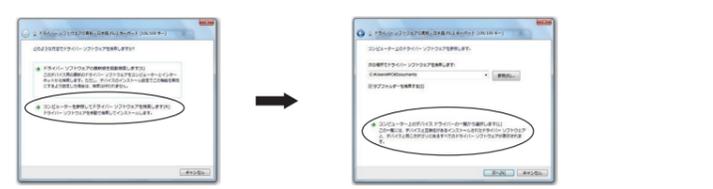


- 6 [ドライバソフトウェアの最新版を自動検索します] をクリックします。

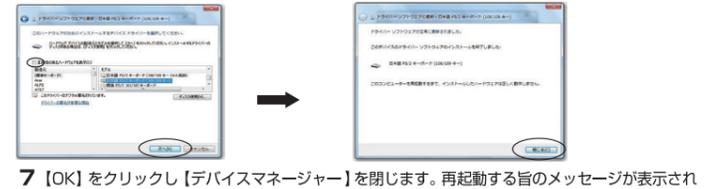


- 7 [閉じる] をクリックし [デバイスマネージャ] を閉じます。再起動する旨のメッセージが表示された場合、コンピュータを再起動します。
- ※ 上記操作解決しない場合は方法2の操作で、日本語キーボードを指定します。

- 方法2
- 1 前述の『方法1』の手順1~5までを行います。
 - 2 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します]をクリックします。
 - 3 [コンピュータ上のデバイス ドライバーの一覧から選択します]をクリックします。



- 4 [互換性のあるハードウェアを表示] のチェックボックスをオフにします。
- 5 [モデル] ボックス内をスクロールして [日本語PS/2キーボード(106/109キー)] をクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。
- 6 [閉じる] をクリックします。



- 7 [OK] をクリックし [デバイスマネージャ] を閉じます。再起動する旨のメッセージが表示された場合、コンピュータを再起動します。

Windows[®] 8の場合

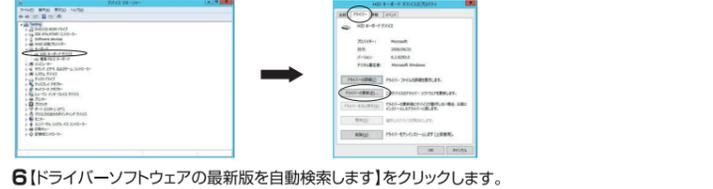
- 1 [設定] → [コントロールパネル] → [システムとセキュリティ] → [システム] をクリックします。



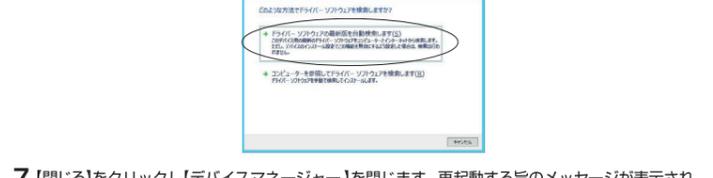
- 2 システムの左側に表示されるタスク一覧から[デバイスマネージャ] をクリックします。
- 3 リストより [キーボード] の左側に表示されている [>] をクリックして展開します。



- 4 表示されたキーボードデバイス名をダブルクリックします。
- 5 [ドライバ]タブを選択し、[ドライバの更新] ボタンをクリックします。



- 6 [ドライバソフトウェアの最新版を自動検索します] をクリックします。



- 7 [閉じる] をクリックし [デバイスマネージャ] を閉じます。再起動する旨のメッセージが表示された場合、コンピュータを再起動します。

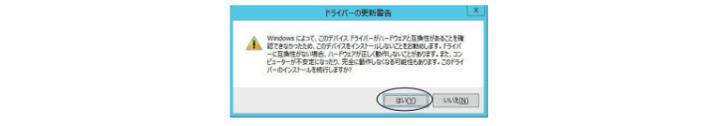
- 方法2
- 1 前述の『方法1』の手順1~5までを行います。
 - 2 [コンピュータを参照してドライバソフトウェアを検索します] をクリックします。
 - 3 [コンピュータ上のデバイス ドライバーの一覧から選択します] をクリックします。



- 4 [互換性のあるハードウェアを表示] のチェックボックスをオフにします。
- 5 [モデル] ボックス内をスクロールして [日本語PS/2キーボード(106/109キー)] をクリックし、[次へ] ボタンをクリックします。



※ ご使用のモデルによっては、下記のメッセージが表示されます。メッセージが表示された場合は [はい] をクリックします。



- 6 [閉じる] をクリックします。再起動する旨のメッセージが表示された場合、[はい] をクリックするとすぐにコンピュータを再起動します。



Macintoshの場合

キーボードについてトラブルがある場合は、キーボードの種類を手動で指定する必要があります。「キーボードとマウス」または「キーボード」環境設定を使って、「キーボード設定アシスタント」を開き、キーボードの種類を指定できます。

1. 「システム環境設定」を開き、「キーボードとマウス」をクリックします。
2. 「キーボード」をクリックします。
3. 「キーボードの種類を変更」ボタンをクリックします。
4. 「キーボード設定アシスタント」が表示されたら、次のステップに従います。

注意

- ※ パソコンがスクリーンセーバーモードに入った時は、以下のキーを押してパソコンを通常の状態に復帰させることができます。(パソコンのスタンバイモードの解除はできません。)
- ・ 電卓モード時: [SEND] キーを押すと、パソコンを通常の状態に復帰させることができます。
- ・ テンキー(PC入力)モード時: テンキーモード時に機能するキーであれば、どのキーを押してもパソコンを通常の状態に復帰させることができます。
- ※ パソコンの入力設定が「かな入力」、入力モードが「ひらがな」の場合、「=」「,」が「へ」「ね」とかな文字で入力されます。この現象を防ぐには、入力モードを「英数モード」にしてご使用ください。
- ※ テンキー(PC入力)モード時に、USBレシーバーがしっかりワイヤレス接続されていないなどの問題があった場合には、自動的に電卓モードへと切り替わり、画面に[0.]が表示されます。この場合には、接続を確認し再度 [FN] キーを押せばテンキー(PC入力) モードに戻ります。